

《交通安全知識テスト（平成29年秋の交通安全運動編）》 解答・解説

番号	解答	解説
1	×	毎年、春と秋の2回実施されています。目的は、広く国民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、国民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることです。
2	×	平成29年9月21日(木)から30日(土)までの10日間です。交通安全について考える機会としてください。
3	×	平成29年9月30日(土)です。交通ルールを守り、交通マナーを実践するなど交通事故に注意して行動することによって、悲惨な交通事故を無くしましょう。
4	○	趣旨は、次代を担う子供のかげがえのない命を社会全体で交通事故から守ることが重要であるにもかかわらず、依然として道路において子供が危険にさらされていること、また、高齢者の交通事故死者数が、交通事故死者数全体の半数以上を占め、その減少が強く求められていること、高齢運転者による重大交通事故が発生していることです。
5	○	趣旨は、秋口における日没時間の急激な早まりとともに、例年、夕暮れ時や夜間には、重大事故につながるおそれのある交通事故が多発し、歩行中・自転車乗用中の死亡事故が増加することです。
6	○	趣旨は、自動車乗車中における後部座席シートベルトの着用率やチャイルドシートの使用率がいまだ低調であることです。
7	○	なお趣旨は、重大事故の原因となる飲酒運転による悲惨な交通事故が依然として後を絶たないことです。